

できることからゼロカーボン暮らし

ゼロカーボンにつながる取り組みは、電気代の節約や快適な生活環境、災害時への備えなどにもつながります。日常生活のできることからぜひチャレンジしてみてください。

電子レンジで野菜の下ごしらえ



調理時間が短縮でき、火を使わないので省エネにつながります。

電化製品のこまめな電源オフ



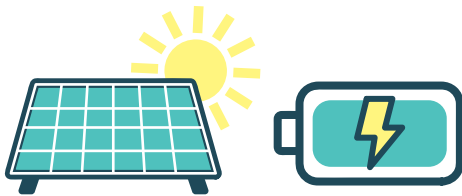
しばらく使わない時は、コンセントから抜くことで、電気代を節約できます。

アイドリングストップする



燃料費の節約につながるとともに、排出ガスを抑制できます。

太陽光パネルの設置や蓄電池の導入



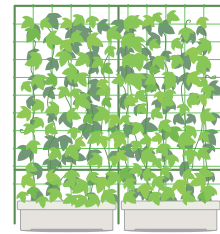
太陽光発電は主要な再生可能エネルギーで、二酸化炭素を排出しません。また、蓄電池を導入することで、災害時にも電気を使用でき、貯めた電気は家庭でも使えます。

照明のLED化



消費電力が少ないため、電気代も安く済みます。

緑のカーテンを育てる



窓から入る直射日光を遮るので、室内温度の上昇を抑えます。(詳細は18ページ)

太陽光パネルの設置や蓄電池の導入などの支援に「たはらゼロカーボンシティ推進事業費補助金」があります。詳しくは下記QRコードをご覧ください。



←市HP



2050年
0
万t-CO₂

【中間目標年度】
2030年
117
万t-CO₂

【現在】
2019年
157
万t-CO₂

【基準年】
2013年
217
万t-CO₂



●たはらゼロカーボンシティを目指して

田原市の二酸化炭素排出量を、中間目標年度の2030年度に2013年度比46%の削減をする場合は、117万t-CO₂以下にする必要があります。

2050年のカーボンニュートラルを実現するためには、今のままの暮らしを続けていては難しいとされています。

「たはらゼロカーボンシティ」実現のために、

- 徹底した省エネ
- 再生可能エネルギーの導入を増やす
- ガスやガソリンなどの化石燃料の使用を減らし、電気をメインに使う

などのことに取り組み、田原市の豊かで持続可能な環境を将来に残しましょう。



市民、事業者、行政みんなで一緒にゼロカーボンシティを目指しましょう!!